

事業番号	事務事業名	図書館臨時管理費	所管課名	生涯学習課	令和 2 年度課長名	黒瀬 豊
06354	政策名	3 創造豊かな教育・文化の里づくり	係名	生涯学習係	担当者・シート作成者	福島 久美子
	施策名	32 生涯学習の推進	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	図書館システム更新に係るシステム構築及び機器導入と調整 新システムから「読書通帳」機能を追加 既存LANケーブル配線の更新	使用中システム契約期間が令和2年9月に終了のため、令和2年10月1日より開始

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 町民	ア 町民人口	人	見込 実績			12,143 12,625		
イ 近隣市町村住民	イ エリア内住民人口	万人	見込 実績			13 13		
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 蔵書を利用してもらう	ア 年間個人貸出冊数	冊	目標 実績 達成率			140,000 108,592 77.6%		#DIV/0!
イ 読書手帳を利用してもらう	イ 年間手帳発行数	冊	目標 実績 達成率			300 191 63.7%		#DIV/0!
ウ WEBサービスを利用してもらう	ウ 年間WEBサービス利用件数	件	目標 実績 達成率			300,000 343,269 114.4%		#DIV/0!

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 業務メニュー画面調整	ア 調整日数	日	目標 実績 達成率			5 5 100.0%		#DIV/0!
イ 新機能運用調整	イ 調整日数	日	目標 実績 達成率			5 5 100.0%		#DIV/0!
ウ 公募型プロポーザルによる業者選定	ウ 事務作業日数	日	目標 実績 達成率			45 45 100.0%		#DIV/0!

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01 一般会計	款 10 教育費	項 06 社会教育費	目 03 社会教育施設費	大事業 01 中事業 15	予算上の事業名	06354										
						図書館臨時管理費	06354										
予算(千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比	決算(千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比				
国庫支出金							国庫支出金										
県支出金							県支出金										
町債							町債										
その他特財							その他特財										
一般財源			7,425			7,425	一般財源			7,425			7,425				
合計			7,425			7,425	合計(A)			7,425			7,425				
財源名称	従事正職員人数									4			4				
	延べ業務事務時間									40			40				
	人件費計(千円)(B)									134			134				
最終予算額		7,425 千円		予算執行率		100.0%		トータルコスト(A+B)				7,559					
主な支出事業内容(予算)	委託料(資産:土地以外)						7,425 千円										
	主な支出事業内容(決算)						委託料(資産:土地以外)						7,425 千円				

事業番号	06354	事務事業名	図書館臨時管理費	所管課名	生涯学習課
------	-------	-------	----------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
契約業者の選定をプロポーザル形式に変更した。前契約と同業者に決定したが、インターネットを活用した新機能も増えている。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
端末のレスポンスが悪い点を端末の更新及び館内のLANケーブル配線工事を実施することにより改善を試みた。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
レスポンスの改善はできなかったが、メール配信機能が充実しており、WEB利用サービスの幅も広がった。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	年間多くの利用がある貸出業務や蔵書管理を円滑に行うことができる。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	蔵書量、利用者データ量ともシステム整備をしなければ運用できないため、妥当である。	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	システム機能の更新は、図書館利用者全体の利便性向上に結び付いており、妥当である。	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	機能修正を求めた部分の改善が次年度に持ち越しになっている件もあり、一部機能については向上余地がある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	機器自体の耐用年数は、概ね契約期間と同じである。更新せず継続して端末を使用した場合、突然の機能停止の可能性が高まる。その際には、利用者の利便性が大幅に損なわれる。	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	前回更新の際、契約期間を延長して運用していたところ、機器の損傷により更新を余儀なくされた為、5年毎の更新期間は妥当である。業者の選定は当年度からプロポーザル形式に変更した。	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	読書手帳機という新たな機器も導入したが、利用者開放端末と業務用端末を各1台ずつ減数した。利用頻度を考慮してもこれ以上の削減余地はない。
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	削減の余地はない	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	町内住民をはじめ、近隣住民も利用できるものであり、公正・公平である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	配線工事、更新作業期間は予定通りの工期で終了し、SLA評価体制もできた。ただ、更新後の運用面でまだ調整必要な面があり、継続して対応中である。窓口業務運用面においては職員から、WEBサービスメニューについては利用者から意見・要望を聞き取り、より使いやすいシステムになるよう調整を図る。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 特になし																							
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持																								
	低下																								